

## 「ビジネスマッチングフェア 2025」開催結果報告書

前回同様、8者連携事業として開催。企業の多種多様なニーズに対応した幅広いビジネスマッチングの機会を提供するため、173企業・団体のブース出展をはじめ、特別展「DXゾーン」・「人材ゾーン」など、様々な企画を組入れ大々的に実施。

開催日時	2025年11月20日（木） 開場 10:00～16:00 【開会セレモニー】9:15～ 主催・共催 8名挨拶・来賓 6名登壇 【テープカット】9:50～ 左記 14名参列
開催会場	桐生市民体育館（桐生ガススポーツセンター／桐生市相生町3丁目300番地）
8者連携	【主催】桐生信用金庫 【共催】館林信用金庫、桐生市、伊勢崎市、太田市、館林市、みどり市、桐生商工会議所
開催回数	桐生信用金庫として「17回目」。桐生市・桐生商工会議所・桐生信用金庫の3者連携で「10回目」。太田市・館林市・館林信用金庫は「6回目」。みどり市は「5回目」。伊勢崎市は「4回目」
目的・意義	・県内外のお取引さま同士の商談を当金庫が仲立ちし、お取引さまの販路拡大や新たな事業展開に繋げていくことで、地域経済の活性化を図る。 ・若者世代の働き手を必要とする地元企業に対して、地元学生に向けた自社PRの場を提供することで、自社の将来を担う人材との接点をつくる。
実施内容	【トピックス】 ・ブース出展 173 企業・団体 ※前回は 175、前々回は 177 ・特別展「DXゾーン」・「人材ゾーン」の設置 ・地元学生の招待（企業ブース看板に「学生歓迎」の文言掲出） ・事前予約商談：105 件（支店長アテンドによるプレマッチング） 【サブイベント】 ・経営相談会：8 件（群馬県発明協会、群馬大学、よろず支援拠点、群馬県プロフェッショナル人材戦略拠点、信金中央金庫、中央キャリアネット） ・共催自治体（5 市）による地元物産品展示・販売コーナー ・FM 桐生によるラジオ公開生放送 【屋外展示】富士スバル（株）桐生店による SUBARU 車両の展示 【屋外催事】桐生市観光協会によるキッチンカー等による飲食販売
来場者数	4,052 名 ※前回は 3,520 名、前々回は 3,145 名
視察団体	◆信用金庫（14 金庫） 城南、西武、飯能、銚子、しずおか焼津、長野、三条、足利小山、水戸、しのめ、アイオー、高崎、利根郡、北群馬 ◆高校（4 校／415 名） 群馬県立大間々高等学校（2 年生 110 名）、私立桐生第一高等学校（2 年生 60 名）、群馬県立清桜高等学校（2 年生 10 名）、桐生市立桐生商業高等学校（1 年生 235 名） ◆大学生（3 年生：16 名） 人事部主管にて「ビジネスマッチング特別ツアー」、群馬労働局によるセミナーを実施 前橋財務事務所、関東経済産業局、群馬労働局、日本銀行、桐生市議会、国際人材育成機構（JICA）、群馬県産業支援機構、群馬県、館林商工会議所、桐生市新里商工会、桐生市黒保根商工会、信金中央金庫、日本政策金融公庫、ゆうちょ銀行、あおぞら銀行、群馬県信用金庫協会、金融財政事情研究会、しんきんリース、富国生命保険、フコクしんらい生命保険、共栄火災海上保険、損害保険ジャパン、SOMPO ひまわり生命保険、三井住友海上火災保険、明治安田生命保険、日本フルハップ 等
マスコミ取材	群馬テレビ、上毛新聞社、桐生タイムス社、日本金融通信社（ニッキン）、光ネット

※前回同様、リーフレット記載のQRコードから、特設WEBサイトや、ブース出展企業の自社HPに遷移できるようデジタル化に対応。また、来場者アンケートもQRコードから回答いただけるよう、会場内に専用コーナーを設置。



特別展「DXゾーン」



特別展「人材ゾーン」



外部専門機関との経営相談



共催自治体(5市)による地元物産展



高校生への自社PR



屋外展示(富士スバル桐生店)



屋外催事(桐生市観光物産協会)

